

「岐阜市学校施設長寿命化計画」に関する 市民説明会の開催結果について

本市の学校施設は、その多くが昭和40年代後半から50年代にかけて建築されており、老朽化が進み、更新時期を迎えつつあります。

学校施設は、未来を担う子どもたちが集い、学び、生活をする場であるとともに、地域の生涯学習や文化・スポーツなど多様な活動の場、そして、災害時には避難所として地域防災の拠点となる重要な施設であり、その老朽化対策は大変重要な課題です。

一方、少子化の進展に伴う児童生徒数の減少、ICTを活用した個別最適化された学びや、主体的、対話的で深い学び、いわゆるアクティブ・ラーニングの推進など、今後、学校施設を取り巻く環境は大きく変化していくことが見込まれます。

地方財政が厳しさを増す中、今後、学校施設の老朽化対策に取り組んでいくにあたっては、子どもたちが生き生きとして学ぶことができる教育環境を維持していくため、これらの変化を踏まえながら、持続可能な形で老朽化対策と教育環境の質的改善を図っていくことが求められます。

岐阜市教育委員会は、本年3月に、学校施設の老朽化対策に係る今後の方向性を示した「岐阜市学校施設長寿命化計画」を策定しました。

本説明会では、本計画をもとに学校施設の現状と今後の課題等とともに、学校施設の在り方を考えていく必要性をご説明いたしました。

各会場においては、参加いただいた市民の皆様から、学校施設の在り方や見直しの進め方などに関して、様々なご意見をいただきました。

以下、各会場でいただいた市民の皆様のご意見等を紹介いたします。



1 日程・参加者数について

日 時		会 場	参加者数
第1回	令和2年9月24日(木) 午後7時～	南部コミュニティセンター	25人
第2回	令和2年9月25日(金) "	市橋コミュニティセンター	33人
第3回	令和2年9月29日(火) "	北東部コミュニティセンター	35人
第4回	令和2年9月30日(水) "	長森コミュニティセンター	41人
第5回	令和2年10月2日(金) "	東部コミュニティセンター	24人
第6回	令和2年10月6日(火) "	北部コミュニティセンター	55人
第7回	令和2年10月7日(水) "	日光コミュニティセンター	32人
第8回	令和2年10月8日(木) "	西部コミュニティセンター	30人
第9回	令和2年10月9日(金) "	岐阜市役所本庁舎	67人
合 計			342人

2 主なご意見等について

(1) 「岐阜市学校施設長寿命化計画」について

① 学校施設の現状と今後の課題に関するもの

NO	ご意見等（要旨）	教育委員会の考え	会場
1	長寿命化とは建替えを先送りにするだけであって、先送った後に一斉に建替えの時期が来るのであれば、メリットはないのではないか。先送りした後の費用との比較が知りたい。	長寿命化は、使用年数の延伸に伴い、年度ごとの費用負担は減少しますが、20年ごとに大規模改修等が必要になるため、総費用は増加します。費用比較については、機会を改めてお示ししてまいりたいと考えています。	南部
2	今の校舎や体育館は、あとどれくらい使えるのか。	長寿命化して80年使用するためには、20年、40年及び60年の時点で、大規模改修等を行う必要がありますが、多額の費用を要するため、全て長寿命化することは現実的ではないと考えています。 そのため、40年や60年等の時点で、地域で学校の在り方を議論していただく必要が生じてくるものをご理解いただきたいと思いますと考えています。	南部
3	80年の使用は長すぎるのではないか。		長森
4	少子化や高齢化の進む中、子どもたちの教育環境にかかる費用の具体的な数字や試算、抱える問題について聞いて良かった。早い段階で市民に伝えることが必要。教育環境が良くなれば子どもたちはこの町に住み続ける、人が集まる。教育環境への投資を最優先に考えていってほしい。	本市は、「教育立市ぎふ」を掲げ、教育で選ばれるまちを目指して、先進的な教育施策に取り組んできました。今後も引き続き、子どもたちに良質な教育環境を持続可能な形で提供し続けていくことを最優先にしながら取り組んでまいります。	南部
5	学校教育は日本の国家の根幹であり、教育に予算をもっと費やして学校施設の整備をしていくべきだ。		長森 東部 北部 日光
6	他都市でも同じ問題を抱えている。先例都市について調査し、交流して活かして行ってほしい。	全国各地の地方自治体が、本市と同様の課題に直面していますので、積極的に意見交換や情報収集等に努めてまいります。	南部
7	学校施設長寿命化計画の中にプールも含めたほうが良いのではないか。	本計画は建築物を対象としており、構造物である学校プールは含んでおりません。しかし、学校プールは、学校	北東部

		施設の構成要素の一つでありますので、計画で掲げている考え方に基づいて対応してまいります。	
8	給食共同調理場も計画の中を含めたほうが良いのではないかと。	給食共同調理場は、本計画に含まれており、計画で掲げている考え方に基づいて対応してまいります。	北東部
9	長寿命化改修の具体的な工法や工事期間はどのようなものなのか。 工事が長期になるのであれば仮校舎が必要となり、費用が膨大になるのではないかと。そのあたりの考えはどうか。	長寿命化改修は、骨組みのみを残してほぼすべてを作り直す大がかりなものであり、仮設校舎も必要になるなど多額の費用が必要です。そのため、学校ごとに十分に検討を重ねる必要があると考えています。	北部
10	人口推計と児童生徒数の推計はどのような方法で算出しているのか。	コーホート法という将来の人口予測を計算する方法を用いて算出しています。具体的には、コーホートとは同じ年又は同じ期間に生まれた人々の集団を指し、各コーホートについて、過去における実績人口の動勢から変化率を求め、それに基づき将来人口を推計します。	日光
11	改修費用は、どのようにして算出しているのか。	改修費用は、文部科学省から示されている維持更新コストの算出方法によって算出しています。	日光
12	以前に市が提示した島校区の人口と数値に相違があるのはなぜか。	推計人口を算出する際、令和元年度の数値を基にしていることによるものです。	日光
13	説明にあった改修費用は、すべて市費での負担額なのか。	本計画に記載している改修費用は、文部科学省が示している算出方法で試算した改修に係る経費です。 なお、本市の負担は、国の補助金を財源として活用するか等によって変動いたします。	西部
14	人口推計について、今後減ってくるかとあるが、令和元年度までの過去5年間の推移を示さなければ意味がないのではないかと。	ご指摘の人口推移については、機会を改めてお示ししてまいりたいと考えています。	本庁舎
15	昭和50年代から60年代にかけて児童生徒数が増え、学校の新築や分離で、市の財政に占める教育予算の割合	ご指摘のとおり、現在、本市の一般会計に占める教育費の割合は、1割を切っています。市民の皆様によりわか	北東部

<p>は20%程度だったと思う。</p> <p>今は、教育費の割合は下がっていると思うが、これはやむを得ないことで、当時と今とでは社会情勢が変わり、高齢化や社会保障に関する費用が随分増え、予算の確保が難しくなっている。かつてのように教育費を増やすことが難しい財政事情を丁寧に説明した方がよいのではないか。</p>	<p>りやすくお伝えするため、本市全体の財政状況等と併せて丁寧に説明してまいります。</p>	
--	--	--

② 多面的な見直しに関するもの

NO	ご意見等（要旨）	教育委員会の考え	会場
16	<p>統廃合すると、児童生徒の通学距離が長くなる。徒歩で歩かせるのか。対策は考えているか。</p>	<p>現在の学校を統廃合した場合、通学距離が長くなる問題が生じるとともに、その程度は地域によっても異なってきます。また、通学距離に係る基準等を踏まえることも必要です。</p> <p>そのため、地域の実情を勘案しつつ、地域の皆様のご意見を伺いながら検討してまいりたいと考えています。</p>	南部
17	<p>学校によっては統廃合やむなしであると思う。統廃合の構想があるのなら、早い段階で具体的な話を教えてほしい。</p>	<p>今回の説明会はスタートラインであり、今後も各地域にお伺いして意見交換を行ってまいりたいと考えています。</p>	南部
18	<p>以前は「100人以下になったら統廃合の対象」という基準があったかと思うが、今の基準はどの程度か。</p>	<p>ご意見のような統廃合に係る基準はありません。子どもたちが生き生きとして学ぶことができる教育環境を、持続可能な形で維持していくことが重要であると考えています。</p>	市橋
19	<p>統廃合ありきの説明に聞こえる。短絡的な学校の統廃合はしないでほしい。</p>	<p>統廃合は、あくまでも多面的な見直しにおける一手段です。見直しを行う際は、各々の学校の状況を勘案しつつ、配置や規模の適正化、維持更新コストの軽減など多様な方法を適切に組み合わせ対応していくことが必要であり、地域の皆様とともに検討してまいりたいと考えています。</p>	市橋 東部 北部
20	<p>学校の統廃合や小中一貫校について具体的にどこまで進んでいるのか。</p>	<p>平成14年5月に、岐阜市立小学校及び中学校通学区域審議会から受け</p>	北東部 西部

21	小中一貫校について、具体的に進んでいる話はあるのか。	<p>た答申の提言内容の内、金華小学校と京町小学校は岐阜小学校に、また、明德小学校と本郷小学校は明郷小学校に各々統合しました。</p> <p>一方、梅林小学校と白山小学校の統合については、答申から月日が経過し、当時と状況が変わってきていますので、2030年以降を見据えつつ、今後、学校施設の在り方について検討していきたいと考えています。</p>	本庁舎
22	芥見東小学校と藍川東中学校は、1小1中なので、義務教育学校や小中一貫校となるのか。	<p>1小1中は、小中一貫校に移行しやすい環境であると考えています。</p> <p>しかし、通学距離など考慮すべき問題が様々ありますので、地域の皆様のご意見をお伺いしながら検討していくことが必要であると考えています。</p>	東部
23	藍川で始まった小中一貫校について知りたい。	<p>今年度、藍川小学校と藍川北中学校、及び厚見小学校と厚見中学校が、小中一貫校としてスタートしました。施設分離型ではありますが、9年間を一体的に捉えた教育や異学年交流等に積極的に取り組んでいます。</p> <p>今後、その効果をしっかりと検証してまいります。</p>	北東部
24	小中一貫校に反対。全校児童が100人くらいの小学校が、子どもも地域も教員も互いに目が届き、よりよい教育ができる。小学校・中学校の教育の本来の在り方を見つめて考えていただきたい。	<p>各々の制度に長所と短所があると考えています。子どもたちが生き生きと学ぶことができる教育環境の確保という観点から、市民の皆様とともに考えてまいりたいと考えています。</p>	日光
25	学校施設は避難所となっている。統廃合や減築により避難所が減ることへの対策が必要ではないか。	<p>校舎や体育館等の学校施設や公民館は、避難所に指定されています。統廃合等に伴い、地域の防災機能が低下したり、失われたりすることがないように防災担当部局と緊密に連携して対応してまいります。</p>	長森
26	今後、少人数学級となることにより、子どもは減っても教室数がさらに必要	<p>コロナ禍を受けて、少人数学級やICT教育等がクローズアップされて</p>	北部 日光

	となる可能性がある。少人数学級への対応を考える必要があるのではないか。	います。これらは、学校施設の在り方に大きく影響すると考えています。これらを含めて、今後 10 年ほどは、学校や教育を取り巻く環境は大きく変動する可能性があり、状況をしっかりと見ながら、2030 年以降に向けて検討を進めていくことが重要であると考えています。	西部
27	福祉・子育て支援機能等や公民館との複合化とあるが、本来の学校教育とはかけ離れている。休校日に学校開放する必要もあるので、他部署との連携をしっかりと図ってすすめて欲しい。	学校施設と教育委員会以外が所管する施設との複合化を進める際は、当該施設を所管する担当部局と緊密に連携して対応してまいります。	北東部
28	学校が備える多様な機能を生かして、学校を地域に活かせる施設にしてほしい。	小中学校は、子どもたちの教育のための施設であるだけでなく、地域のコミュニティの核となる施設でもあります。地域における学校施設の役割を踏まえながら、市民の皆様とともに検討してまいりたいと考えています。	北部
29	市橋小は児童数が増加し、隣接する鏡島小は減少している。市橋小は学校が校区の中心になく、児童は国道 21 号線を横断して通学している。校区の境も歪であるため、校区境を大きな道路で区切ることや、学校の再配置についても検討してほしい。	今後、学校施設の在り方について検討を行う際は、ご指摘いただいた通学区域や学校の再配置についても、市民の皆様とともに検討してまいりたいと考えています。	市橋
30	子どもが減るので統廃合や減築といった説明しかないが、児童が増えている地域もある。どういった対応をするのか。	市全体では、長期的には児童生徒数は減少していくことが見込まれます。一方で、現在、児童数が増加している学校があることは認識しており、各々の状況に合わせて所要の対応を講じてまいります。	市橋 本庁舎
31	通学区域を柔軟に変更することによって対応してはどうか。	今後、市民の皆様と検討を進めていく際には、ご指摘いただいた通学区域についても議論してまいりたいと考えています。	西部

32	学校は防災拠点になっているので、改築する際には避難経路についてしっかり考えていただきたい。	学校は避難所に指定されていますので、改築の際は、校舎の避難経路について十分考慮して整備してまいります。	北部
33	この説明会の趣旨は、施設の建て替えを60年から80年に延長する「長寿命化」と、統廃合を含めて学校の在り方を見直す「多面的な見直し」のどちらに重きをおいているのか。	「長寿命化」しても今のままだと学校施設を維持していくのは難しいので、「多面的な見直し」が必要であると考えています。その課題意識を早い段階で持っていただきたいというのが本説明会の趣旨となります。	南部
34	学校が統廃合する、小中一貫校となる、だけではなく、空いた学校施設をどうするかの説明がなければ不十分ではないか。	実際に統廃合等を進めていく場合には、学校跡地の利活用についても、併せて検討していくことが必要と考えています。	北部
35	この計画は岐阜市全体の財政健全化の一環なのか。立場の弱い教育から財政を減らし、他の部署で多く使うということはないのか。	本計画は、教育の予算を抑えることが目的ではなく、限られた財源の中で子どもたちにより良い教育を持続可能な形で提供していくことを目的としています。	本庁舎
36	今回の説明を聞き、我々は具体的に何をすれば良いのか。	学校施設の在り方は、2030年代に本格的に取り組んでいかななくてはならない課題であると考えています。 一方で、小・中学校は、子どもたちの学びの場であり、地域コミュニティの核でもある重要な施設であり、丁寧な議論が必要な施設と認識しています。そのため、地域の学校の現況と課題について、地域でお伝えいただくとともに、子どもたちに良質な教育環境を提供していくためにどうすべきか話をしていただけたらと考えています。	日光
37	人口が減る、少子化が続くから学校を減らすのではなく、人口を増やす、岐阜市に人を呼ぶことを考えていくべきだ。	人口減少や少子化は深刻な問題であり、国を挙げて地方創生に取り組んでおり、本市も様々な施策を講じています。一方で、少子化や人口減少に歯止めがかかっていないという厳しい現実があります。 そうした中、人口減少や少子化にし	東部 北部 西部

		<p>っかりと取組みつつ、現実を見据え、子どもたちに良質な教育環境を提供し続けるため、持続可能な学校施設の在り方を検討していくことが必要であると考えています。</p>	
--	--	---	--

(2) 学校施設の整備・修繕等に関するもの

NO	ご意見等（要旨）	教育委員会の考え	会場
38	<p>体育館へのエアコン設置は、1校につきどれくらい費用がかかるのか。これから体育館の建替え時期がくるが、費用対効果は得られるのか。</p>	<p>学校によって多少差異はありますが、1校につき設置費用として概ね3,500万円、ランニングコストとして年間100万円程度を見込んでいます。</p> <p>近年の気象状況に鑑み、教育及び防災の両面において、熱中症対策として必要な事業であると考えています。</p>	市橋 本庁舎
39	<p>体育館へのエアコンの設置に5年かかるのはなぜか。学校での熱中症が問題になる中、もっと急いで進めるべきではないか。</p>	<p>体育館に設置するエアコンは、能力の高い大型で、停電時にも運転可能な電源自立型のガス式エアコンを整備する計画です。これらの機器は受注生産品となるため、その調達等の事情によって、1年間に整備可能な学校は15校程度となります。</p>	長森
40	<p>教育研究所の体育館は地域開放で利用しており、避難所でもあるが、エアコンは設置されるのか。</p>	<p>令和5年度に設置する予定です。</p>	東部
41	<p>長良小の給食共同調理場からの匂いがきつい。しっかりと対応してほしい。</p>	<p>ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。現在、調査を進めており、所要の対応を講じてまいりたいと考えておりますのでご理解のほどお願いいたします。</p>	北部
42	<p>皆さんの意見を聞いていきたいといわれても、学校の修繕要望を出しても何年も放置されている。意見を言っても意味がないのではないか。</p>	<p>数多くの修繕の要望が寄せられる中、優先順位に従い順次対応させていただいておりますのでご理解のほどお願いいたします。</p>	西部
43	<p>プールはもう新しく作らないのか。学校にプールがなくなったら、水泳の授業はどうするのか。</p>	<p>学校プールの在り方については、市議会の議決・決議を踏まえ、対応してまいりたいと考えています。</p>	市橋 長森
44	<p>プールの在り方について、長良小学校だけではなく全部の学校に影響する</p>	<p>また、水泳授業は、学校プールを廃止する場合であっても、民間プール等</p>	西部

	のであれば、意見を出し合う場を作っ てほしい。	を活用して実施してまいります。	
45	8月21日に長良小で行われた地元説 明会における「長良小にプールを作ら ない」という説明は、決定事項として の説明か、検討事項としての説明か、 どちらだったのか。	当該説明会では、教育委員会として 決めた「1校1プールの在り方を改め る」という方向性に基づいて、長良小 学校においても、プール建設を中止し て民間プールを活用することを提案さ せていただきました。	東部

(3) 説明会の開催方法等に関するもの

NO	ご意見等（要旨）	教育委員会の考え	会場
46	説明会に参加できない人への情報提 供をしっかり行い、市と市民の信頼関 係を築いていって欲しい。	市のホームページに開催結果や説明 会資料を掲載する等、説明会に参加で きなかつた方への情報提供に努めてま いります。	北部
47	地域ごとに事情・環境が異なるので、 地域ピンポイントの説明会を開催して ほしい。	今後も地域の皆様のご意見を伺う機 会を設けていく中で、地域の状況に応 じた説明をさせていただきます。	日光
48	今回の説明会は平日の夜、子どもの いる家庭には参加しにくい時間帯であ る。今後説明会をする際には日時の工 夫が必要。	今後、説明会を開催する際には、お 寄せいただいたご意見を参考に開催日 時を検討いたします。	日光

(4) 岐阜市政に関するもの

NO	ご意見等（要旨）	教育委員会の考え	会場
49	市営住宅が老朽化していることが、 人口が増えない要因となっているので はないか。	お寄せいただいたご意見は、担当部 局にお伝えさせていただきます。	東部
50	児童館を新しくしてほしい。		市橋
51	児童館を作ってほしい。		日光
52	産業会館に代わる施設を作ってほし い。		市橋
53	市営住宅の跡地の利用について要望 を出していたが、民間に売却されてし まったのは納得できない。		